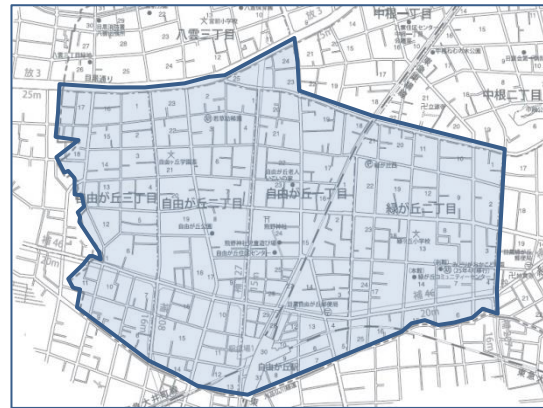


自由が丘駅周辺地区の街づくり（各地区の取組）

参考資料 1



自由が丘駅周辺地区(約 76ha)

※都市再生推進法人(株)ジェイ・スピリット(JS)の活動区域

- H18 年度～ JS と区が連携して都市再生整備計画事業を実施（～27 年度）
- H27 年度～ 街づくり連絡会（R1 年度～街づくり連絡調整会）を開催（区）
- R2 年度 自由が丘のランドデザイン策定（JS）
- R5 年 2 月 公民連携による自由が丘エリアプラットフォーム設立、自由が丘未来ビジョン策定
- 12 月 自由が丘エリアプラットフォーム連絡調整会（第 1 回）開催

自由が丘サンセットエリア

- H22 年度～ 地区計画（街並み誘導）が決定（区）
- R1 年度～ 街づくり勉強会を開催（R2 年度～区が支援）
- R5 年度～ ひかり街・サンリキ会と合同勉強会を開催

自由が丘一丁目 29 番地区

- H29 年 5 月 再開発準備組合を設立
- R2 年 8 月 地区計画（地区整備計画）が決定（区）
- 10 月 市街地再開発事業が決定（区）
- R4 年 1 月 市街地再開発組合を設立
- R5 年 2 月 権利変換計画認可（都）
- 3 月 解体工事、11 月 新築工事着工

自由が丘駅前地区

- R 元年 9 月～ JS の呼びかけにより、補助 127 号線沿道権利者が話し合う分科会（カトレア西側沿道地区検討会）を開催
- R2 年 11 月 駅前地区再開発準備会を設立
- R4 年 7 月 市街地再開発準備組合を設立

自由が丘駅前西及び北地区

- H29 年度～ 街づくり検討会を区が支援（補助 127 号線沿道の生活再建）
- R 元年度 しゃれ街条例の街並み再生地区・方針が決定（都）
- R2 年度 地区計画（基本方針）（高度利用・街並み誘導）が決定

自由が丘駅周辺 駐車場地域ルール

- R6 年度～ 駐車場地域ルール運用開始



東急大井町線・東急東横線

- H16 年度 都「踏切対策基本方針」の検討対象区間に位置付
- H19 年度 検討調査（区・東急）
- R3 年度～ 道路と鉄道の立体化について検討開始
- R5 年 4 月 自由が丘駅周辺地区都市基盤整備構想を策定
- R5 年度～ 広域的な道路ネットワークや将来的な駅周辺のウォークアブル空間構築について検討
- R6 年 4 月 地域による踏切解消連絡会が設立



踏切



架道橋

やばた
谷畑架道橋
※桁下約 2.5m

睦坂沿道地区

都市計画道路
補助 127 号線

都立大学第 5 踏切

自由が丘デパート・ひかり街・サンリキ会

- H29～30 年度 建替え手法などについて研究
- R3 年度～ 街づくり勉強会を区が支援

当地区

自由が丘東地区

- H15 年度～ 街づくり活動を区が支援
- H31 年 4 月 市街地再開発準備組合を設立
- R5 年 12 月、R6 年 2 月 準備組合が周辺説明会を開催
- R6 年 4 月 準備組合が区へ街づくり提案書を提出
- 7 月 区が都市計画（原案の案）の住民説明会・意見募集を実施

東急大井町線

南口地区

自由が丘駅

ふすま
袋第 1 架道橋
※桁下約 2.2m

ふすま
袋第 2 架道橋
※桁下約 2.9m

国家戦略道路占用事業（H27 ～）
事業主体：自由が丘商店街振興組合

都市計画道路補助 127 号線

- S22 年 都市計画決定（幅員 15m）
- H28 年 「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」における優先整備路線区間に位置付け（駅前広場～目黒通り、約 790m）
- R4 年 9 月 事業認可取得 ※駅前広場～補助 46 号線までの区間、約 145m